

特啓此度私共の愚想にせば、突發的の事件に対する私共は
遺憾此上なく亦悲しきの極みであります。何とかして一日も早く解決し
仕事に就くといふことはとなとも希望して居らるゝ事と思います。私共は中
間にある立場とてあなた方の現在の境遇を思ふと一千萬無量の苦悶感に
打たれ日夜焦心苦處は致しておりますけれども私共の力だけでは如何
と云うことが出来ませんが其善後策に就ては出来得る限り尽力して
おきます。唯莫ふところはあなた方に於ても各自強き御決心を以て眞
実なる本心を柱にす自重して前途の爲めに脚踏勤勉あらへことを仰に
切に望みます。取り敢へず私共の意のあらところを御知りせしめて
お子ます。

十二月七日

秀英舍植一宇係長

技手技手補一同

右及申(通)報候也

演説要旨

秀英舍職工高山憲之

五十年正月早春理ノ時代ヲ去リ実行ニ移ワタゞ我々が資本
家、挑戦ニ付シ決然立ツテヨリ五日、然カモ斯ク盛大ナル会合ヲ續ケラ
ル。諸君が来ニ心ノ底カラ目醒メ自覺ニタルシ見テ感激=打ヌ。我
々ノ所ヒハ正義ノ所ヒテアル正レキ叶ヒテアレ、而レテ莫レ人類愛ノ上ニ立脚ス
ル。テアル人間トシテ人同權ヲ獲得スル仲間的ノ財ビテ正義ノ肩
メニ私キ人間ノ本領タ正義ノタソニ味方出来ザル奴ハ意無地ナシ
利カヒ種階級ハ才智闊ナクレア現在ノ理食ヨリ一歩モ進メヌノデアル。
資本主義社企ニアリテハ争アシム我無産者ハ解放サレルノデ
アリ理由ノ資本主義的産業ノ廢則ナルモノハ私々ノ生活費即ケ賃金
ヲシテ極度ニ低下セシモノヨリヨク幾ラントスノモノデアル支那階級被支配階